

わたしの部署自慢

4階東病棟 消化管・腫瘍内科、呼吸器腫瘍内科



患者・家族への退院指導

消化管の炎症や出血、腸閉塞等で食事が食べられない患者さんは、栄養状態を維持するために中心静脈栄養（TPN）が必要です。退院してからも自宅でTPNを行う患者さんもいらっしゃるので、入院中に患者さんや家族が手技を獲得できるよう、サポートガイドブックを活用しながら、練習や指導を行っています。



退院後も連絡をしてサポート

患者さんが退院した後、体調変化や困ったことがないかの確認のために、電話訪問を行っています。

また、TPN等の手技に不安がある患者さんや家族に対しては、ビデオ通話をして手技を確認し、助言をする等の取り組みをしています。

患者さん・家族が安心して生活できるよう、退院後もサポートを行っています。